

平成 30 年度 教育旅行 実施報告

藤坂 彰子・岡田 なつ紀・寺崎 慶子・仙田 和子

呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）では、修学旅行や社会見学のために来館する未就学児から高校生を対象とした教育プログラムを実施している。

本報告では、平成 30（2018）年度において実施した教育旅行の活動概要を報告する。

1 平成 30 年度活動内容

（1）見学メニュー及び補助教材

平成 30 年度は、ガイドンス¹、大和講座²、アニメーション視聴³、証言者映像視聴⁴、ボランティアスタッフによる案内⁵、サイエンスショー⁶の計 6 つの見学メニューを実施した。詳しくは、呉市海事歴史科学館研究紀要 12 号を参照されたい。また、補助教材についても、例年と同様、ニンテンドーDS ガイド⁷と、ワークシート⁸の運用を行った。

（2）教育旅行用アンケートの実施

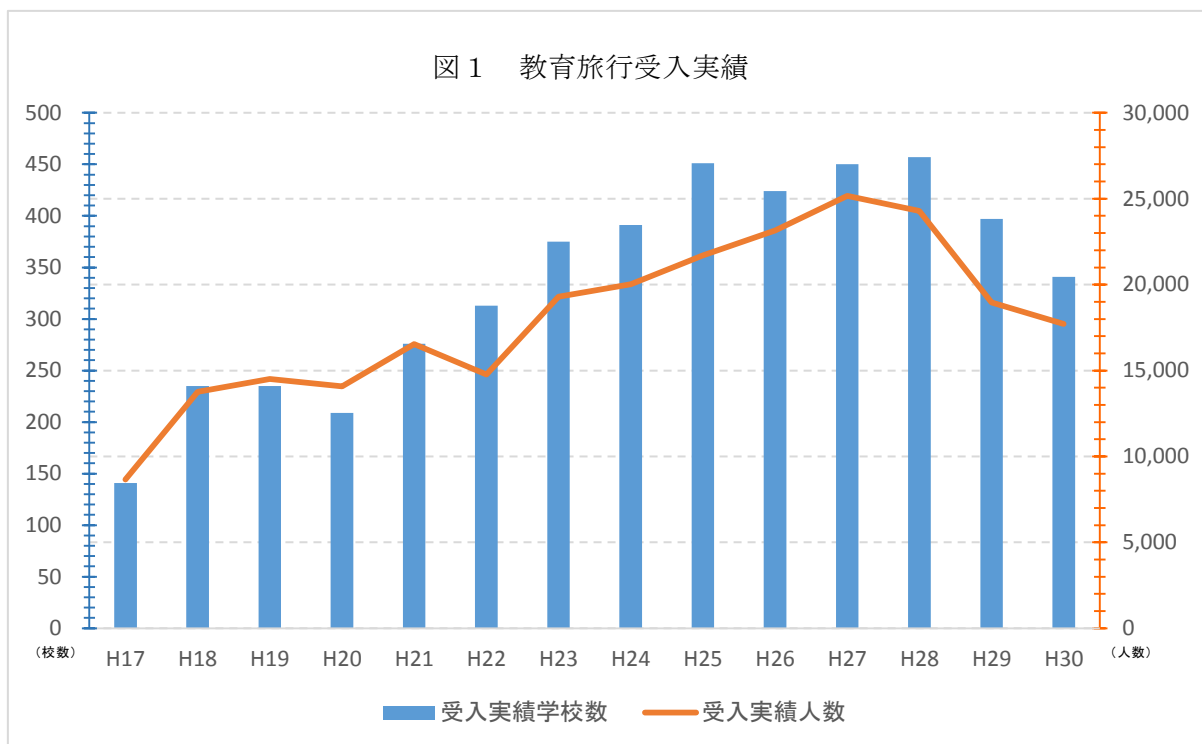
当館では、来館者アンケートを実施しているが、教育旅行で来館した団体向けにはアンケートを実施していなかった。平成 29 年夏より教育旅行用アンケートについて内容を検討し、平成 30 年 2 月からテスト施行。平成 30 年 4 月より本格的に実施を開始した。アンケートの内容や結果については後述する。

2 データに見る平成 30 年度教育旅行の実績と傾向

（1）教育旅行受入実績の推移

平成 30 年度に実施した教育旅行の実績を見ていく。図 1 教育旅行受入実績は、開館以来の教育旅行の対応学校数、人数を示している。平成 30 年度に対応した学校数は 341 校で、実施人数は 17,715 人だった⁹。前年度実績は 397 校 18,969 人であり、56 校 1,254 人減少している。これを前年度の数値と比較すると、校数は 86%、人数は 93%で、10%程減少していることが分かる。

この減少については、平成 30 年 7 月に発生した西日本豪雨災害が関係している。この災害で、呉市は他市へ通じる道路は土砂流入や道路崩落で不通となり、自動車及び電車が一時不通になった¹⁰。この影響で、同年度の来館者総数は 686,799 人、前年の来館者総数 929,743 人と比較すると 242,944 人と大幅に減少している。この大幅な減少と連動し、教育旅行の団体も減少したと考えられる。



次に、教育旅行の対応人数を年代別に示したものが図2 教育旅行対応者数 年代別割合である。平成30年度の実施人数17,715人のうち、中学生が最も多く31%を占めており、前年度と同様の結果になった。また、図3 教育旅行対応者数 月別割合についても、前年度と同様、5月が最も多く、43校、4,297人の教育旅行を受入れ、対応した。

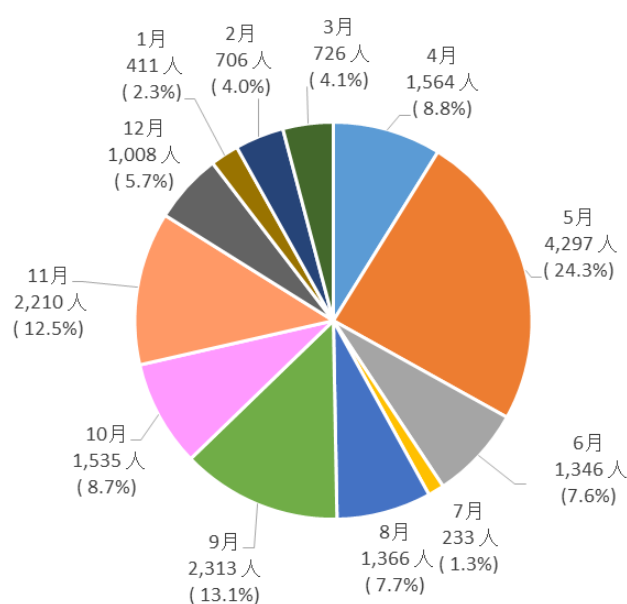
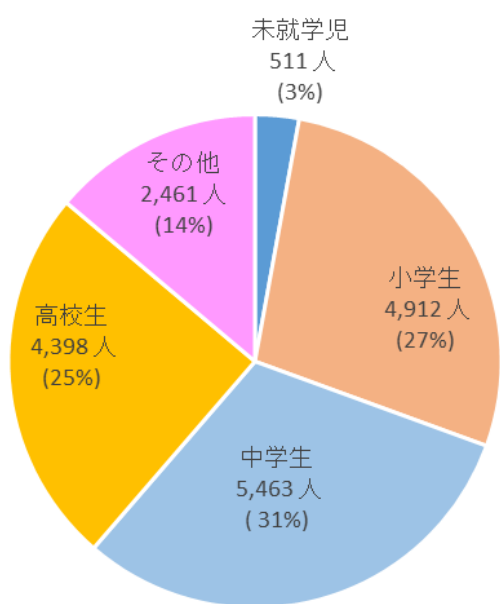


図2 教育旅行対応者数 年代別割合

図3 教育旅行対応者数 月別割合

(2) 県別来館者数

上記の教育旅行対応者数の内訳について、図4 教育旅行対応者数 地方別割合を見ると中国地方が最も多く 39.7%だった。この内訳は、当館の所在する広島県内の来館者が大半を占めており、その内 62%が呉市内の学校¹¹である。次に関東からの来館者が 13.5%と多く、九州地方の 11.3%、東海・近畿地方が約 10%、と続く。

平成 29 年度の地方別割合と比べると、九州からの来館者が約 3%、東北地方からの来館者は約 2%、海外からの来館者が約 1%増加しており、関東及び四国からの来館者が 1~2%程減少している。特に、海外からの来館者が増加していることは興味深い。平成 29 年度は 266 人であったのが、平成 30 年度には、485 人に増加、主にアメリカ、オーストラリアからの来館であるが、韓国や香港からの学校も来館している。

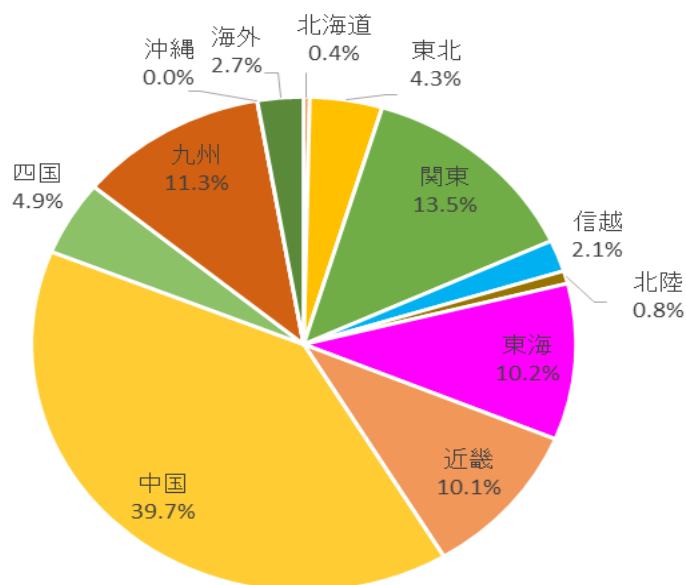


図4 教育旅行対応者数 地方別割合

(3) 見学メニュー別の人気

見学メニュー別の人気を示したのが、表1 見学メニュー別実績である。学校数 341 校の内、半数近くは自由見学であり、これは前年の平成 29 年度と同様の結果である。次いで人気が高かったのは、ガイドランスと案内、ガイドランスとアニメなどの、複数メニューを組み合わせたものである。昨年度はガイドランスのみのメニューが多かったが、平成 30 年度の場合 28 校にとどまっている。このことから、来館団体の滞在時間が増加していることも考えることができる。

また、証言者映像と他メニューを組み合わせた見学内容も平成 29 年度に比べて増加している。証言者映像は平成 27 年度から実施を開始したメニューであるが、平成 29 年度から増加傾向を見せ、需要が増えていることがわかる。反対に、補助教材であるニンテンドーDS ガイドを組み合わせたメニューは減少、ニンテンドーDS ガイドの需要が減っていることが分かった。これについては、ニンテンドーDS というデバイスそのものの需要の減少なのか、ガイド内容の更新を測る必要があるのかは今後の検討課題である。

表1 見学メニュー別実績

| 見学メニュー | 平成29年度 | | 平成30年度 | |
|--------------------------|--------|--------|--------|--------|
| | 校数 | 人数 | 校数 | 人数 |
| ガイダンス | 39 | 2,724 | 28 | 2,069 |
| ガイダンス・アニメ | 34 | 1,910 | 30 | 1,643 |
| ガイダンス・アニメ・証言 | 1 | 7 | 5 | 228 |
| ガイダンス・アニメ・証言・案内 | 2 | 29 | | |
| ガイダンス・アニメ・証言・案内・サイエンスショー | 1 | 29 | | |
| ガイダンス・アニメ・案内 | 4 | 113 | 3 | 112 |
| ガイダンス・アニメ・案内・サイエンスショー | 1 | 64 | 1 | 27 |
| ガイダンス・証言 | | | 4 | 605 |
| ガイダンス・証言・案内 | 1 | 56 | 2 | 24 |
| ガイダンス・証言・ニンテンドーDSガイド | 1 | 52 | | |
| ガイダンス・案内 | 34 | 1,991 | 38 | 2,239 |
| ガイダンス・案内・サイエンスショー | | | 2 | 97 |
| ガイダンス・ニンテンドーDSガイド | 7 | 377 | | |
| 講座 | 8 | 691 | 8 | 623 |
| 講座・アニメ | 3 | 414 | 2 | 121 |
| 講座・アニメ・証言 | 3 | 402 | | |
| 講座・アニメ・案内 | 2 | 52 | 1 | 41 |
| 講座・証言 | | | 4 | 539 |
| 講座・案内 | 3 | 76 | 1 | 37 |
| 講座・サイエンスショー | 1 | 57 | | |
| 講座・ニンテンドーDSガイド | 1 | 14 | | |
| アニメ | 9 | 318 | 10 | 583 |
| アニメ・案内 | 4 | 257 | 3 | 273 |
| アニメ・サイエンスショー | 2 | 97 | | |
| アニメ・ニンテンドーDSガイド | 2 | 15 | | |
| 証言 | | | 2 | 38 |
| 案内 | 34 | 1,935 | 26 | 1,334 |
| 案内・サイエンスショー | 5 | 118 | 4 | 93 |
| サイエンスショー | 5 | 98 | 6 | 177 |
| ニンテンドーDSガイド | | | 3 | 64 |
| 自由見学 | 190 | 7,073 | 158 | 6,748 |
| 合計 | 397 | 18,969 | 341 | 17,715 |
| 前年度比 | | | 86% | 93% |

3 アンケートの導入と統計

(1) アンケート導入の経緯

平成30年4月から、教育旅行のアンケートを本格的に実施し始めた。このアンケート実施には、大きく2つの目的がある。

まず一つ目は、教育旅行に対するメニュー満足度の調査である。当館教育旅行は、「歴史を未来へ」をコンセプトに、「歴史」「科学技術」「ものづくり」「平和」の4つについて学べるよう6つのメニューを上記のとおり提供しているが、これまでメニューに対する満足度調査を実施していなかった。今後の教育旅行メニューの改善、拡充に役立てるため、利用者の満足度をアンケートという方法で測ることにした。

二つ目は、教育旅行で利用する設備、施設の満足度を測るためである。当館が受け入れている教育旅行の団体は、最大で1団体350名である。しかし、この大人数を受け入れるにあたってのトイレの数や、館内の移動手段、教育旅行スペースの確保の問題がある。館内でガイダンス等の講義を行う場所は、多くの場合4階にある市民ギャラリーや会議室であるが、エレベーターが1機しかないため、教育旅行目的の団体については、特別な場合を除いてエレベーターは利用せず、階段を利用するように案内している。こうした不便な点が散見される状況で、はたして来館者がどのように感じたのか、アンケートを通して問題抽出を試みたものである。

(2) アンケート実施方法

アンケートは、画像1大和ミュージアム・教育旅行に関するアンケートの内容である。設問は大きく3つ、「1 ガイダンス・講座・アニメ視聴・ボランティアガイド等の教育旅行メニューを受けられた学校のみなさま」、「2 自由見学の学校のみなさま」、「3 すべての学校のみなさま」と分けた。設問1ではメニューに対する満足度を、2では展示内容に対する理解度を、3では施設や補助教材、今後の来館について調査するものとして設定した。

このアンケート用紙を、来館の際に手渡しし、退館する時に受付で回収している。日ごとの記入はあるが、学校名等が分からないよう、また、担当者が回答しやすいよう、無記名で回答できる内容になっている。

大和ミュージアム・教育旅行に関するアンケート

この度は、教育旅行でのご来館まことにありがとうございました。

今後の参考にいたしますので、アンケートにご協力をお願いいたします。 ※箇条書きでも結構です

| | | |
|-------|---------|--|
| 年 月 日 | 都 道 府 県 | <input type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> その他 |
|-------|---------|--|

1 ガイダンス・講座・アニメ視聴・ボランティアガイド等の教育旅行メニューを受けられた学校のみなさま

本日のメニュー内容は、ご満足いただけましたか。

- 非常に満足
 満足
 不満足
 とても不満

よろしければ、その理由をご記入願います

2 自由見学の学校のみなさま

館内展示から、大和ミュージアムの学習テーマである歴史・ものづくり・科学技術・平和について学ぶことができましたか。

- よく分かった
 分かった
 どちらともいえない
 あまり分からなかった
 全く分からなかった

よろしければ、その理由をご記入願います

3 すべての学校のみなさま

ア 当館施設について、ご満足いただけましたか。

集合場所・講座会場・館内移動・バリアフリー・お手洗い・休憩所などお気づきの点がありましたらご記入ください。

- 満足
 不満足
 どちらともいえない

よろしければ、その理由をご記入願います

イ 補助教材を利用された方に伺います。

補助教材はお役に立ちましたか。

利用された教材

[ワークシート ・ ニンテンドーDS]

- 役に立った
 教材がなくても良かった
 その他 []

ウ また教育旅行で当館を利用したい、また当館の教育旅行メニューを利用したいと思われませんか。

- はい いいえ どちらともいえない

エ その他、ご意見・ご要望を自由にご記入ください。

館内見学後、大和ミュージアム受付までお持ちくださいませ。

以上、ご協力ありがとうございました。

見学終了までに記入が間に合わない場合は、後日FAXにてご送付ください。
呉市海事歴史科学館学芸課 教育旅行担当：(FAX 0823-25-3982)

画像 1 大和ミュージアム・教育旅行に関するアンケート

(3) 平成 30 年度アンケート実績

平成 30 年度は、4 月 1 日から年度末の 3 月 31 日までアンケートを実施、341 校に対し、半数以上の 233 校から回答を得られた。これらのアンケートの回答を纏めたのが、図 5～10 の内容である。

a. 問 1 見学メニューに対する満足度

まず、見学メニューに対する満足度であるが、図 5 が回答結果である。非常に満足・満足を合わせると、97.7%、不満足・とても不満は合わせて 2.3%という結果になった。これらの理由について、「イメージがわくような説明、平和の尊さを知らしめる内容でとてもよかった」「ボランティアガイドが少人数グループで受けられたので、展示等も見やすく、その場ですぐ質問できる等学びやすかったです」と、好意的な感想が多かったものの、「もう少し小学生向きにさせていただいても……。少し小学生には難しかったです。説明が少し早かったです」という指摘もあった。

b. 問 2 自由見学における学習理解度

自由見学における展示の学習理解度について、図 6 が回答結果である。よく分かった・分かったと回答したのは 96.2%で、この理由として、「「百聞は一見にしかず」のとおり、充実した資料がそろっており、平和学習に役立つことができました」「社会状況・戦争・技術・国家・暮らしなどが、立体的に関連付けられて展示・説明されていたから」といったことが挙げられている。そのほかは、どちらともいえないという回答が 3.8%で、あまり分からなかった・全く分からなかったという回答はなかった。

どちらともいえないという回答は、「英語ガイド用の機材を借りれば良かった」、「事前学習が少なかったため、生徒の十分な理解が得られなかったと思う」ということが理由として挙げられている。これについては、当館展示内容については特殊な用語が多く、わかりにくかったことと、多言語キャプションが少ないことが影響していると考えられる。

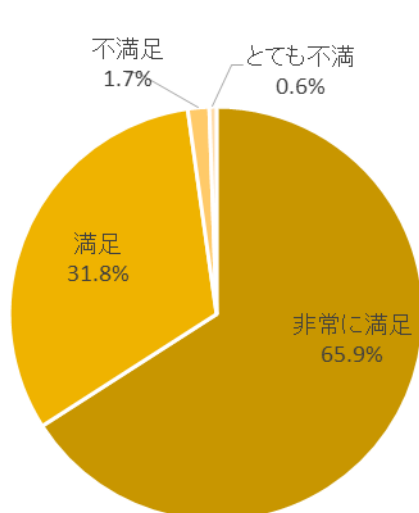


図 5 見学メニューに対する満足度

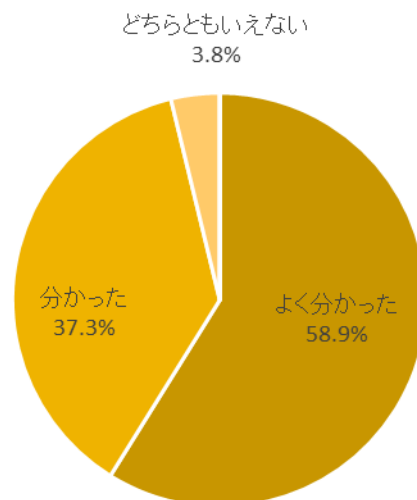


図 6 自由見学における学習理解度

c. 問3-A 施設等の満足度

次に、問3-Aの施設満足度について、図7がその回答結果である。その内97.4%は満足と回答した。この理由についてまとめたものが、表2「施設等満足度 自由記載欄記載事項一覧」である。その中でも多かったのは、施設について、バリアフリーに対応している点や、大人数の受入が可能なことについて満足という点である。次いで、館内の清掃が行き届いていることに満足と答える人が多かった。

不満足と回答したのは2.6%と少なかったが、「エレベーターが少ない、階段利用がきつい」という理由が多く目立った。

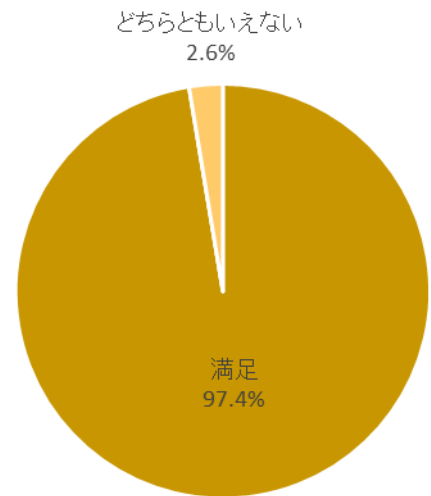


図7 施設等の満足度

表2 施設等満足度 自由記載欄記載事項一覧

| カテゴリー | 回答数 | 主な内容 |
|--------|-----|---|
| 施設について | 17 | <ul style="list-style-type: none"> ・回廊式でバリアフリーに対応している ・広々として、大人数に対応している ・メニュー実施会場までエレベーターが少ない、4階まで階段はきつい |
| 設備について | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・メニュー実施会場のモニターが多くて見やすい ・椅子が用意されていたのでよかった |
| 展示について | 7 | <ul style="list-style-type: none"> ・展示内容が見やすい |
| 清掃について | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・トイレの清掃が行き届いている、きれい ・館内がきれい |
| その他 | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・救護室が利用できてよかった |
| 合計 | 46 | |

d. 問3-イ 補助教材についての満足度

補助教材はワークシートとニンテンドーDS ガイドを用意しているが、平成30年度はワークシートの利用は60件、ニンテンドーDS ガイドの利用は4件であった。これら補助教材について、役に立ったと回答したのは79.7%、教材がなくてもよかったと回答したのは6.3%であった。

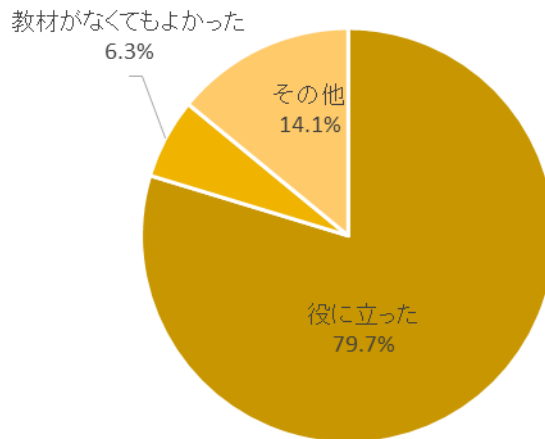


図8 補助教材 ワークシート満足度

自由記載欄には、9件の回答があり、これをまとめたのが表3である。

内容の多くは、補助教材がなくてもよかったことについて書かれており、「ガイドさんをお願いしていたので、ワークシートがなくても大丈夫でした」という好意的な内容もあったが、「内容がむずかしい」ことや、ワークシートを渡すだけ、持ってくるのを忘れたなど、利用の機会がなかった点についての意見があった。

表3 問3-イ 自由記載欄 記載事項一覧 (()内は筆者が加筆したもの)

| | 選択肢 | 使用教材 | 内容 |
|---|-------------|--------------|---|
| 1 | その他 | ワークシート | 渡すのみになってしまった。 |
| 2 | その他 | ワークシート | やや小学生向けだった。 |
| 3 | その他 | ワークシート | ガイドさんの説明が詳しくて良かった。 |
| 4 | その他 | ワークシート | (ワークシートを持ってくるのを忘れたが,) 逆にゆっくり見学できました。学校でまとめて使います。 |
| 5 | その他 | ワークシート | 時間がなく、利用できなかった。 |
| 6 | 教材がなくてもよかった | ワークシート | ガイドさんをお願いしていたので、ワークシートがなくても大丈夫でした。 |
| 7 | 教材がなくてもよかった | ニンテンドーDS ガイド | 「DS」からくるイメージより、内容が難しく、展示室内に他の映像や案内が十分にあった。 |
| 8 | 教材がなくてもよかった | ワークシート | 内容がむずかしいので。 |
| 9 | 教材がなくてもよかった | ワークシート | ガイダンスとワークシートがうまく関係づけられているとなおよい。ガイダンスがゆっくりならば、もっと分かりやすい。 |

e. 問3-U 今後の来館の希望について

今後も来館を希望するかという問いに対して、97.3%ははい、と回答し、今後の来館を希望する団体がほとんどであった。

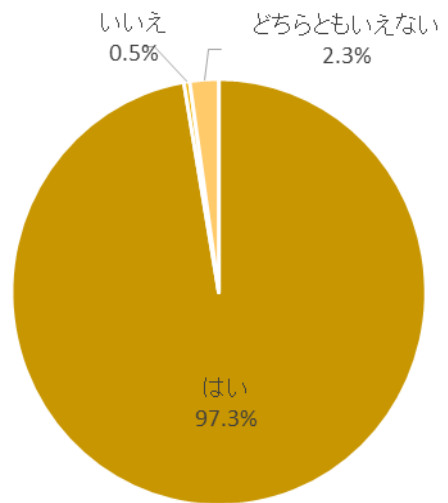


図9 今後の来館希望について

f. 問3-E 自由記載欄

自由記載欄には、表3「問3-E自由記載欄 記載事項一覧」の内容が記載されていた。教育旅行専任スタッフやボランティアガイドへのお礼が多く目立ったが、その中でも、「ガイドンスの中で、もう少し平和学習について時間を増やしてもらうか、平和学習のメニューを作ってもらえると、広島市内の平和公園からの流れで学べて修学旅行としてはありがたいです」という、平和学習について、更に深い内容に踏み込んだメニューを希望する意見もあった。

表3 問3-E自由記載欄 記載事項一覧

| カテゴリー | 回答数 | 主な内容 |
|-----------------|-----|---|
| メニュー内容について | 33 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校と大和の大きさの比較 ・児童・生徒にも分かりやすい内容の画像資料 ・ボランティアガイドが丁寧だった ・内容が児童・生徒には難しい ・ガイドンスの時間を短くして欲しい ・平和に言及する内容に特化して欲しい |
| スタッフ・ボランティアについて | 26 | <ul style="list-style-type: none"> ・対応が丁寧だった ・体調の悪い児童・生徒への対応 ・ボランティアの声が小さい |
| 展示内容について | 10 | <ul style="list-style-type: none"> ・展示物が充実している ・写真、動画があり分かりやすい ・3階の科学の体験コーナーがよかった ・見学前に事前学習が必要だった ・興味を示す場所が年代・性別で違うため苦慮した |
| その他 | 26 | <ul style="list-style-type: none"> ・エレベーターの不足 ・4階までの階段利用についての不満足 ・平和教育への思い |
| 合計 | 95 | |

4 まとめ

上記のとおり、平成30年度の教育旅行の受入実績は、前年度と比べると若干の減少傾向

向にあるが、先にも述べたとおり当年は西日本豪雨災害による入館者数の約 26 万人の落ち込みに比べると、減少の程度は最小限に抑えられたように見受けられる。この要因として、教育旅行の行程決定過程にあると考えられる。教育旅行の多くの団体が、半年以上前から予約しており、なかなか行程変更が出来ないという問題がある。そのため、様々な手段を使って大和ミュージアムに来館していたというケースも多かったからである。

また、平成 30 年度の傾向として、見学メニューについて、ボランティアガイドの案内と、証言者映像視聴を希望する団体の増加が見られた。より、生の声や、実際の記録に触れたいと希望する団体が増加した、とも考えられる。

さらに、平成 30 年度からは、新たにアンケート調査を実施し始めた。これらアンケートについては、広島市の平和教育と連携した形の見学メニューを、今後検討・改訂していかねばという課題も見つかった。今後は、アンケート調査を継続しながら、見学メニューの見直し等も順次行っていきたい。

-
- 1 呉と戦艦「大和」の歴史について写真やイラストを用いて概説し、展示室の見どころを紹介。
 - 2 呉の歴史を通して、戦争について学び、平和を考える講座。
 - 3 当館オリジナルのアニメーション「大和ー夢の彼方へー」（沖縄に向けた水上特攻作戦に出撃する戦艦「大和」に乗り組み、18歳で戦死する青年の物語）の視聴を通して、戦争の悲惨さと平和の大切さについて学ぶ。
 - 4 戦艦「大和」に乗艦し、沖縄特攻作戦からの生還者や、戦争体験者の体験談を視聴。
 - 5 ボランティアスタッフは、平成 30 年度現在で 96 名在籍し、呉の歴史や戦艦「大和」について解説を行う歴史班と、造船技術や船のしくみについて解説を行う科学班にわかれている。館内の案内は、主に歴史班のボランティアスタッフが行っている。戦争体験者や、元造船関係者なども在席しており、展示解説だけでなく、自身の経験を活かした解説も行っている。
 - 6 毎週日曜日に一般来館者を対象に実施している科学の専属スタッフによるショー。このショーを、教育旅行向けに開催。
 - 7 14 か所のガイドポイントで、画像とともに音声ガイドを聞くことができる。内 5 か所では、大和の乗組員の遺書の朗読を聞くことが出来る。
 - 8 学校での事前の学習や自主見学、まとめ学習に使えるワークシート。歴史編と科学編がある。事前送付も行っているが、当館ホームページからもダウンロードが可能。平成 29 年度に改訂を行っている。
 - 9 この学校数・実施人数には、大学や企業、地域の生涯学習団体等も含んでおり、教育旅行受入人数の 13%を占めている。
 - 10 平成 30 年 7 月に起こった西日本豪雨災害により、他市から呉市に入るための道路が土砂崩れのため不通となり、船のみが呉市に入る唯一の方法だった。特に JR 呉線や広島呉道路（クリアライン）の不通による入館者の落ち込みは大きかった。JR 呉線は 9 月 9 日に運転再開、クリアラインについては 9 月 27 日に通行可能となった。それまでは各所で渋滞が起き、呉市内に入るには大変な時間がかかった。
 - 11 呉市内の学校のうち、割合が多いのは小学校である。これは、呉市教育委員会において、呉市内の小学校を対象に、呉の歴史について学ぶ「ふるさと文化探訪事業」を実施しており、大和ミュージアムには、小学 5 年生が訪れるよう計画されているからである。

藤坂彰子（当館学芸員）、岡田なつ紀・寺崎慶子・仙田和子（当館嘱託職員）